

**主要都市圏・主要都市別／新築小規模木造一戸建て住宅平均価格 月別推移**

**1月　首都圏の新築小規模一戸建て平均価格は＋0.1％の4,488万円　首都圏は横ばい推移**

**近畿圏は＋0.1％の3,435万円と横ばい推移　中部圏は＋2.0％の3,729万円と反転上昇**

●**首都圏**

1月の首都圏新築小規模一戸建て住宅の平均価格は前月比＋0.1％の4,488万円と概ね横ばい推移。都県別では東京都が－1.7％の5,191万円と2ヵ月連続の下落。神奈川県は＋1.4％の4,039万円と反転上昇。千葉県は＋6.4％の4,074万円と3ヵ月ぶりに反転上昇した。埼玉県は－1.6％の3,770万円と4ヵ月ぶりの反転下落。都県別の動きを見ると、神奈川県と千葉県では反転上昇となったが東京都と埼玉県では下落し、上昇基調とは言えない。

●**近畿圏**

近畿圏（2府4県）の平均価格は前月比＋0.1％の3,435万円と概ね横ばい推移した。主要府県別に見ると、大阪府は－1.0％の3,307万円と反転下落した。兵庫県は＋3.6％の3,805万円と2ヵ月連続で上昇した。京都府は＋1.0％の3,544万円と3ヵ月連続で上昇した。近畿圏の主要府県では兵庫県と京都府が連続上昇を続ける一方で、小規模戸建て供給が多い大阪府で反転下落した影響で近畿圏全体は横ばいとなった。

●**愛知県**

愛知県は前月比＋2.4％の3,793万円と反転上昇した。中部圏全体（4県）でも＋2.0％の3,729万円と反転上昇した。

首都圏と近畿圏はともに＋0.1％と横ばい推移となり、前月の弱含みからは脱したものの依然として力強さはない。中部圏は前月から反転し上昇傾向となった。

●**主要都市の平均価格動向**

**東京23区**は前月比－3.6％の5,486万円と3ヵ月ぶりに反転下落した。**都下**は＋2.3％の4,120万円と反転上昇した。**横浜市**は－1.5％の4,002万円と3ヵ月ぶりに反転下落となった。**川崎市**は＋3.3％の4,595万円と反転上昇した。**相模原市**は＋6.5％の3,680万円と5ヵ月ぶりに反転上昇。**千葉市**は前月の反動で－12.2％と大きく反転下落し3,451万円となった。**さいたま市**は＋3.2％の4,209万円と反転上昇した。

**大阪市**は＋0.2％の3,780万円と4ヵ月連続で上昇した。**堺市**は＋6.3％の3,146万円と3ヵ月ぶりに反転上昇した。**神戸市**は－1.3％の4,040万円と反転下落。**京都市**は－0.6％の3,674万円と3ヵ月ぶりの反転下落。

**名古屋市**は＋3.6％の3,889万円と反転上昇となった。

主要都市の小規模一戸建て価格は、首都圏では都下、川崎市、相模原市、さいたま市と3市で上昇、東京23区、横浜市、千葉市の4市で下落し、結果としては前月までの下落基調が一服した。近畿圏では大阪市と堺市で強含んでいる。名古屋市は上昇に転じて持ち直しの兆しが見られる。

**●集計の方法**

調査対象の条件：①敷地面積50㎡以上～100㎡未満　②最寄り駅からの所要時間が徒歩30分以内かバス20分以内の物件 ③木造 ④土地・建物ともに所有権の物件

対象地域

首都圏：東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県

近畿圏:大阪府 兵庫県 京都府 滋賀県　奈良県 和歌山県

中部圏：愛知県 岐阜県 三重県 静岡県

福岡県は供給戸数が少ないため割愛。

